

臨床研究

「肺炎球菌（Streptococcus pneumoniae）における同定方法の確立についての検討」について

筑波大学附属病院検査部では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

臨床検査で、病原体を検出し、肺炎球菌と判明させるために、有用で効率的な方法を検討します。

② 研究対象者

2017年9月1日から2020年3月31日までに当院で細菌検査を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年3月31日まで

④ 研究の方法

患者様より検出された、肺炎球菌を疑う病原体について、肺炎球菌の遺伝子を持つかどうか調べ、その遺伝子検査の結果を基準として、現在臨床検査室で実施されることが多い検査法3法と比較します。遺伝子検出と最も一致する検査法を知り、また、検査方法を組み合わせることで、効率よく検査できないか、調べます。

⑤ 試料・情報の項目

患者様から検出された、肺炎球菌を疑う細菌を研究の試料とします。

個人情報および診療データは使用しません。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

試料や情報を第三者へ提供することは、ありません

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

研究責任者名：渡邊 真博

所属：筑波大学附属病院検査部 臨床検査技師

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

本研究は、研究対象を完全に匿名化します。どの検体が誰のものか全くわからない状態となりますので、ご希望に添うことができません。

⑨ 研究に関する情報公開方法

本研究の成果は国内学会発表および論文発表を予定しています。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：検査部 渡邊 真博

連絡先：（電話番号）0298-53-3684（平日9～17時）